就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績Ⅰ~Ⅳ)

(I) 労働時間								
前年度(令和3年度)								
雇用契約を締結していた全ての利 用者における延べ労働時間	10, 067 時間	雇用契約を締結していた延 ベ利用者数	1, 959		用者の1日の平 労働時間数	5	時間	
(Ⅱ)生産活動								
会計期間 (4 月 ~ 3月) 前々年度 (令和 2 年度)								
を味いた顔	5, 250	利用者に支払った賃金総額	9, 607, 346	m 4	以支	258, 904	円	
前年度 (令和3年度) 生産活動収入から経費 9,74(を除いた額), 225	利用者に支払った賃金総額	8, 425, 120		収支	1, 315, 105	le le	
		(Ⅲ)多様な	助き方],, []ı ı	
前年度(令和3年度)における実績(全体表「(皿) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載)								
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 ②利用者を職員として登用する制度 ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律								
①先計・資格取得、検定の受検勧奨 ○免許・資格取得、検定の受検勧奨 に関する制度を活用した人数 ※取得を進めた免許等: 社会福祉・ 制度の活用内容: キャリアアップをはかる	○職 1名 ○ラナ ・ ※登月 ・ 勤務 ・ 就業	○職員として登用した人数 名 ○うち1名は雇用継続期間が6月に達している □ ○うち1名は前年度末日まで雇用継続している □ ※登用した日 年 月 財務形態: 就業時間: 時 分~ 時 分 職務内容: □			②在宅勤務に除る方動案件及び取務規律 ◎在宅勤務を行った人数 1名 ※実施した期間: 3月1日~3月1日 就業時間(在宅勤務):14時30分~15時30分 職務内容: コロナ対策に向けてのWeb作業の確認			
④フレックスタイム制に係る労働条◎フレックスタイム制を活用した人数※実施した期間: 月 日~ 就業時間(コアタイム): 時 分~ 職務内容:	名 同 日 *実が 時 分 就業	時間勤務に係る労働条件 時間勤務に従事した人数 他した期間:4月1日~3月 長時間(短時間):9時15分 別内容: 通信販売	12 名 31日	◎時差出菫 ※実施した 就業時間	(遅出の場合)	した人数 1	名	
 ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画 ◎時間単位取得を活用した人数 ◎計画的付与制度を活用した人数 ※取得した制度 有給休暇の時間単位計画的付与制度 取得した期間: 4月15日~6月19日取得日数・時間 5日 20時間 	8名 名 取得 ② *取得 取得 就業	病休暇等の取得に関する 病休暇等を取得した人数 等した内容: 等した期間: 月 日~ 実時間: 時 分~ 条内容:	月 日	(※)当該制度	等を活用した任	意の1名の実績を記載		
(Ⅳ) 支援力向上								
前年度(3年度)における実績(全体表「〈IV)支援カ向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載)								
①研修計画に基づいた外部研修会又は ○研修計画を策定している ○研修実施回数 外部 2回/内部 対象職員数 うち研修受調者数 ※研修名 通販での商品出品の方法 研修講師 小林氏 実施日・受講者数 2月15日	□	ὰ誌等名	において 回 目	○先進的事業○他の事業所	≽加者数 所名	の実施している 受け入れている - トセンタージラフ 3 月 2 日 LITALIKOワークス		
④販路拡大の商談会等への参加 ○販路拡大の商談会等への参加回数 ※商談会等名: 販路拡大の為の商 主惟者名 株式会社ブックサブラー 日時 1月 13 日 内容 通販業の販路拡充	2回 ◎職 ◎当 淡会 ライ 八事 うち	具の人事評価制度 員の人事評価制度を整備 該人事評価制度を周知し 評価制度の制定日 評価制度の対象職員数 昇給・昇格を行った者 人事評価制度の周知方法	Tいる □ 年 月 日 名 名	◎ピアサポ	ンている 月 日~	,ている 「障害者ピアサポート研修」		
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以内に 福祉サービス第三者評価を受けてい ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	○国 規 	際標準化規格が定めた規 際標準化規格が制定した 格等の認証等を受けてい 正を受けた日 月 8等の内容	マネジメント	(※)実績のう	ち1事例を記載			